

事業概要

| | |
|--------|--------------------------|
| 補助事業番号 | ◎2-403 |
| 補助事業名 | 平成20年度 認知症支援に関する情報提供補助事業 |
| 補助事業者名 | 社団法人 認知症の人と家族の会 |

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

人口の高齢化がすすむわが国では、認知症の人の数は160～170万人いわれている。この数は今後も増えつづけ、2015年には250万人になると推定されている。

認知症の人を介護する家族、及び介護に関わる関係者に認知症に対する正しい知識と理解を深め、情報を提供するために機関誌「ぼ～れぼ～れ」を発行する。

全国に伝わる認知症専門の機関誌「ぼ～れぼ～れ」が、在宅で介護する介護者、施設等で働く専門職に、介護の実態や介護家族の生の体験を伝えることにより、多くの関係者に力と勇気を与えている。「痴呆」が「認知症」に替わり、社会的な関心が進み、認知症を取り巻く環境が変わる中で、「認知症新時代」へ向けて情報を提供する本機関誌発行事業の意義は大きく、関係者を始め社会の期待に大きく貢献し、今後の認知症の理解へ向けての公益の増進に寄与することを目的とする。

(2) 実施内容

① 実施した事業の内容

認知症の人を介護する家族、及び介護に関わる関係者に認知症に対する正しい理解を深め、情報を提供するために機関誌「ぼ～れぼ～れ」を発行した。

i 編集委員会の設置

編集委員会を設置し、年2回の編集委員会と月ごとに編集会議を開催した。編集委員会では、年度中間での編集内容の検討、読者等からの反応・評価の検討と今後の対応、今後の編集内容や執筆者の決定などを行った。月ごとの編集会議では、原稿内容が適正かどうか、ページ割、見出しの検討、次号の内容決定等を行った。

ii 機関誌「ぼ～れぼ～れ」の主な内容

機関誌の内容は、認知症に関わるニュース（国内、国外）、認知症に関する医療、介護などの連載、読者からのお便り、[家族の会]の調査研究の報告、介護体験、制度の解説、本人のためのページ（「仲間と出会い話したい」）、その他海外情報など

iii 発行部数

毎月17,500部（4～6月号）～16,500部（7～3月号）

年間201,000部

iv アルバイトの採用

機関誌担当者として、アルバイトを採用した。主な業務の内容は、執筆者への依頼・

連絡、原稿のチェック・入力、印刷会社への原稿送付、校正、編集委員会・編集会議の諸準備、機関誌発送作業等

② 事業の成果

「家族の会」が発行する機関誌「ぼ～れぼ～れ」の一般の反応は非常に大きく、会員をはじめとして関係機関、マスコミ、専門家などから高い評価を受けている。

- i 介護家族から、日常の介護へのヒントが得られた、対応の仕方を勉強できた、介護への勇気を得られたなどの便りが編集委員会へ届く。寄せられた便りは、お便り欄で紹介。
- ii 専門職からの評価も高く、講演会などで講師から認知症の専門誌として、紹介されている。
- iii 各機関の機関誌等への転載依頼、講演会などの資料への転載依頼、認知症関係雑誌からの取材要請が数多くあり、紹介されている。
- iv 認知症にかかわる職業につこうとしている人、学生からの評判も高く、今後の教材として広く読まれている。
- v 連載・ルポ「提言に期待する人たち」は具体的で介護の現状や制度のあり方を考えるきっかけになったとたいへん好評であった。また、「死なないで！殺さないで！生きよう！メッセージ」を本誌で募集し、寄せられたメッセージを紹介したところ、読者より大きな反響があった。介護者の切実な思いを伝えることで、認知症に対する理解と認識を深め、介護者や本人に対するケアについて探ってゆく貴重な資料となった。介護者だけでなく、関係者からも評価を得た取り組みである。

2. 予想される事業実施効果

近年、認知症の記事を掲載した雑誌や介護に関しての専門誌が多く出版されるようになってきた。しかし、認知症専門の月刊誌はまず発行されていない。このような中で、認知症の当事者を中心とした全国組織の立場で、本人や家族の視点に立った編集方針を大切にしたい他に類をみない機関誌として、役割を果たしている。

これからも、介護家族からは介護のよりどころとして、専門職には参考教材として、一般の人には認知症を理解するための資料として広く読まれるものとする。認知症の患者が増大し続ける状況において、今後は認知症の人が生きる勇気をわかせるような機関誌としての役割も担っていくことになり、「家族の会」の理念である、「ぼけても安心して暮らせる社会」へ向けて、その推進に貢献するものとする。

3. 本事業により作成した印刷物など

機関誌「ぼ～れぼ～れ」の発行

毎月17, 500部（4～6月号）～16, 500部（7～3月号）

年間201, 000部

※機関誌名「ぼ～れぼ～れ」は、「ゆっくり、やさしく、おだやかに（スワヒリ語）」

4. 事業内容についての問合せ先

団体名： 社団法人 認知症の人と家族の会
住 所： 602-8143
京都市上京区堀川通丸太町下る 京都社会福祉会館 2 F
代表者名： 代表理事 高見 久二雄（タカミ クニオ）
担当部署： 本部
担当者名： 事務局長 小川 正（オガワ タダシ）
電話番号： 075-811-8195
F A X： 075-811-8188
E-mail： office@alzheimer.or.jp
U R L： <http://www.alzheimer.or.jp>